

## 年末例会報告

2013年12月22日(日) 午後2時から4時30分

しげい病院のかわせみホールで行いました。例会の後、懇親会もありました。

### ★青野孝昭さん

トンボ、カメムシ、テントウムシ、チョウなどたくさんの昆虫写真を紹介していただきました。調査に行かれた時のフサヒゲルリカミキリやアサギマダラの写真、ニッポンハナダカバチ、キアシハナダカバチモドキなどカリバチの生態写真はすばらしいものでした。

### ★三宅誠治さん

児島半島のガの灯火採集での調査結果の紹介がありました。由加山や児島湖周辺も合わせて840種を確認されました、過去の記録と合わせると1111種になるそうです。その中で、岡山県未記録種が37種確認され、まだ未記録種が期待されるそうです。

### ★中村具見さん

多数のアゲハの美しい吸水の写真を紹介いただきました。広角レンズの写真も秀逸でした。また、ゼフィルススの翅の輝きが美しい鮮明な写真を撮られていました。これは、ボーグを望遠レンズの代わりに使われて撮影されたそうです。

### ★藤本徹哉さん

セセリチョウの写真を中心に紹介していただきました。ベトナムなど南アジアの写真や自宅周辺や職場周辺で撮られた写真を紹介していただきました。

### ★大森 斉さん

カクレミノので冬を越すタテジマカミキリの興味深い生態の紹介がありました。県南でも調査すると見つかるかもしれないとのことでした。

### ★末宗安之さん

2013年の岡山県東部の調査結果の報告をいただきました。チョウ、トンボなどの新しい知見が得られたとのことでした。チャイロスズメバチにの紹介があり、刺されて手がパンパンに腫れている写真は衝撃的でした。

### ★守安 敦さん

徳島県にミナミヤンマの撮影・採集に行かれたそうです。いい写真も撮影できず、生きた個体も採集できなかったそうですが、来年も挑戦されるとのことでした。

(参加者名) 順不同 広瀬正明、青野孝昭、池田真啓、榊原久美子、松尾泰幸、大森斉、木下義久、末宗安之、津田和宏、中村具見、山治治、藤谷美文、守安敦、藤本徹哉、大橋英雅、岡本忠、三宅誠治 以上17名

# 倉敷昆虫館だより

## 特別展「重井博の愛した自然・昆虫」のコーナーが完成

このコーナーは、昨年 12 月のリニューアルオープンの際には、故重井博先生採集の標本展示のみでしたが、このたびパネルが出来上がり、特別展のコーナーが完成の運びとなりました。

このパネル展示は、昆虫館の創設者であり、同好会顧問として多大なるご支援を頂きました重井先生の自然に対する熱い思いや数々の業績等を紹介するもので、以下のパネルからなっています。



「重井博略歴」「重井博と昆虫館」「重井博の想いを紹介する新聞記事」「同好会例会での写真」「高梁川流域の水と緑をまもる会の設立」「重井博の関わった主な調査活動」「著述目録」「ヒヨコ池湿地に建立された感謝の碑の写真と碑文」などの 24 枚です。

なお、県内産を中心とした分類展示（チョウ目は特別展示に場所を譲ったため展示していません）はほとんど以前のままでありますが、これから少しずつ整理と入れ替え・種の追加などを行っていきたいと思っています。チョウ目については特別展の終了後 1 2 月からリニューアルしたものを展示しますが、数十年の展示で退色が著しいものもあり新しいものと取り換えるつもりでいます。また、バッタ目など変色しやすい標本については新しいものと交換したいと思いますので会員からのご提供をよろしくお願いします。

## 昆虫館研究室（同好会事務局）が広くなりました

新昆虫館は展示室が狭くなっただけでなく、標本箱等収納スペースがなくなるなどかなり窮屈なものとなってしまいましたが、研究室はやや広くなり作業や集まり等がしやすくなりました。

4 月からは 4 名のスタッフによる勤務となります。旧館の場合は日曜、休日は学生アルバイトを充てるなど、昆虫に全く縁のない勤務者もいましたが、これからはこれを改め下記のような態勢で臨みます。ぜひ、会員の交流の場としてご利用いただくとともに、土曜、日曜などは複数の会員が集い自然発生的なミニ例会になればと思っています。また、近着の文献はいつでも閲覧頂けるよう準備しております。

4 名の勤務日をお示ししておきます。（月曜日は休館・祝日の場合は開館し翌火曜日休館）木・土曜日：岡本 忠（幹事・事務局担当）、水曜日：澤田博仁（会員）、金・日曜日：澤田愛子（会員）、火曜日：小橋理絵子（自然史博物館友の会）

※都合により勤務交替をすることもあります。

---

---

## 倉敷市立自然史博物館の催しもの案内

---

---

### ◎自然観察会「吉備高原で昆虫採集」

ブッポウソウの繁殖地で夏に見られるいろいろな昆虫を探して採集します。ブッポウソウと昆虫少年たち、虫とりがうまいのはどっち？！

◆日時：2014年6月22日（日）10時～14時（受付9時30分～10時）

◆観察場所：吉備中央町美原

◆集合場所：同上 農村公園

◆講師：奥島雄一（自然史博物館）

◆持参品：筆記用具，観察用具（捕虫網など），昼食・飲料水，雨具，救急用品など。長そで・長ズボンをおすすめします。防虫対策と熱中症予防対策をお願いします。

◆申込み：6月21日（土）17時までに電話・ファックス・ハガキ・電子申請（<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/event.htm>）などで自然史博物館へ。中学生以下の方は保護者同伴で申込んでください。

◆交通案内：今回は公共交通機関の便が良くないので自家用車などでご参加ください。集合場所に駐車できます。国道429号から県道31号線へ入り、「美原」バス停そばの橋を渡り農村公園をめざしてください。

◆備考：雨天決行。ただし警報発令時などは中止します。天候があやしい場合は、当日朝8時以降に友の会携帯電話（090-8242-3896）までお問い合わせください。トイレは美原集落センターにあります。

### ■昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集

自然史博物館の昆虫・動物分野のボランティアスタッフを募集しています。昆虫および動物（とくにせきつい動物）標本の作製・同定・整理・修復・研究，展示解説・案内，普及活動（講座・観察会補助）などの中からできることをできる範囲で博物館スタッフと相談しながら活動していただきます。来館にはボランティア用無料駐車場がご利用になれます。興味のある方は活動内容等について相談させていただきますので、メールまたは電話で奥島までご連絡ください。外国人の方も歓迎します。

**お問い合わせ先**：倉敷市立自然史博物館 〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話 086-425-6037 FAX 086-425-6038 E-MAIL [musnat@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:musnat@city.kurashiki.okayama.jp)

（奥島雄一 倉敷市立自然史博物館）

---

---

### 【新入会員】

No.509 松尾 泰幸

No.510 西 昇吾

### 【住所変更】

No.488 大角武虎

## [交換文献]

(2013. 11. 12～2014. 4. 12受付分)

山口のむし (13)	山口むしの会
ちょうしゅう便り(25), (26)	山口むしの会
日本応用動物昆虫学会中国支部研究報告(55)	日本応用動物昆虫学会中国支部
誘蛾燈 (214), (215)	誘蛾会
Nature Study 59 (11) ～ (12)・60(1)～(3)	大阪市立自然史博物館友の会
比婆科学(247), (248)	比婆科学教育振興会
月刊むし (515)	むし社
駿河の昆虫(243), (244)	静岡昆虫同好会
ちゃつきりむし(177), (178)	静岡昆虫同好会
インセクト 64(2)	とちぎ昆虫愛好会
大阪市立自然史博物館収蔵資料目録 (45集) 双翅目(1)	大阪市立自然史博物館
大阪市立自然史博物館研究報告 (67)	大阪市立自然史博物館
大阪市立自然史博物館報 (38)	大阪市立自然史博物館
大阪市立自然史博物館自然史研究	大阪市立自然史博物館
蛾類通信 (269), (270)	日本蛾類学会
ゆらぎあ(31)	鳥取昆虫同好会
KORASANA(81)	久留米昆蟲研究會
久留米虫だより(219)～(221)	久留米昆蟲研究會
とっくりばち (81)	石川むしの会
日昆協ニュース (66, 67合併号)	日本昆虫協会
MUSIMEZURU (40)	鈴木 裕
TINEA 22(5)	日本蛾類学会
神奈川自然史資料(35)	神奈川県立生命の星・地球博物館

## [寄贈文献]

(2013. 11. 12～2014. 4. 12受付分)

いきものいっぱい大阪湾—	大阪市立自然史博物館
ミニガイドNo. 25 大阪の地質見どころ	//
宝石虫の輝き—寺林コレクションのタマムシたち	横須賀市自然・人文博物館
ふるさと尺の内公園の自然誌	公益財団法人ホンザキグリーン財団

<倉敷昆虫同好会 連絡先> 年会費 2,000円 郵便振替口座 01210-2-6927  
 〒710-0051 倉敷市幸町2-30 倉敷昆虫館内 倉敷昆虫同好会事務局  
 TEL. 086-422-8207(直通) FAX. 086-421-1991 E-メール kurakon@shigei.or.jp  
 開館：午前9時30分から午後5時まで (13:00から14:00は閉館)  
 休館日：月曜日 (祝日・休日の場合は開館し、翌日が休館)、12月29日から1月3日